＜回復期リハビリテーション病棟実績報告＞

R8.11.1作成

○ 当回復期リハビリテーション病棟退棟患者数

状態の区分	8月	9月	10月
脳血管疾患、脊髄損傷などの発症若しくは手術後2ヶ月以内、又は義肢装着訓練を要する状態	6名	5名	5名
高次脳機能障害を伴った脳血管疾患、重度の頚髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	2名	4名	4名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節又は二肢以上の多発骨折又は手術後2カ月以内の状態	18名	12名	26名
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2ヶ月以内の状態	0名	0名	0名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経・筋・靱帯損傷後1カ月以内の状態	0名	0名	0名
股関節又は膝関節の置換術後（損傷後1ヶ月以内）の状態	5名	3名	4名
急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0名	1名	0名
合計	31名	25名	39名

○ 当該病棟におけるリハビリテーション提供実績指数

リハビリテーション提供実績指数とは・・・
入棟時と退棟時を比べて、どれだけ状態が良くなったかを表す数字

	提供実績指数（直近6ヶ月間の実績）	基準値
5月～10月	58.6	48以上

